



題字は前同窓会会長門馬直孝氏

# 原高同窓会会報

3月1日 火曜日  
平成 23年 (2011年)

発行所  
福島県立原町高等学校  
同窓会

福島県南相馬市原町区西町 3-380  
電話 (0244) 23-6196  
印刷所 有限会社ライト印刷



原町高等学校第六十三回卒業式が本日挙行されます。  
新たに新会員となった二二二名の皆様のご活躍をお祈り致します。

「おおいなる力みなぎる」二二二名  
今日 卒業式



## 「お世話になります」

校長 八 卷 義 徳  
(第 22 回卒)



一年が明けると、いつもは見られない授業がある。就職や専門学校などへ進路が決まり、卒業間近な生徒たち向けの外部講師によるセミナーである。

講師が「職業人として(ホウ・レン・ソウ)を忘れないでください」と話す。生徒たちは「ホウ・レン・ソウ」連絡・ソウ・相談」と黒板の文字を追う。講師は「大切なことは(オ・ア・シ・ス)です」と続ける。彼らは「オ・ア・シ・ス」をおぼろげに覚えています。失礼ありがとうございます。スミマセンとノートに写す。講師は声のトーンを変え、「この時、大切なことは(ア・イ・サ・ツ)」。一音節毎に切る。彼らは「何?」という表情で「ア・イ・サ・ツ」を繰り返す。講師は「(ア・イ・サ・ツ)の説明を聞く。更に、講師が「(3S+1)は必須です」と説く。

彼らは3Sが(整理・整頓・清掃)そして+1は(素直さ)と知る。

いずれも、家庭、学校、地域が丸となって伝えたことである。進路が決まっている生徒も、大学を経て職に就く生徒も、私たち、教職員にも大切なことである。親元や学校を離れる子供たちは、(学校と社会で、求められる力がここが違う、(ルール違反すると、高校と社会はこれだけ違う)などの話しを希望と不安を持って聞く。

その実践と実感はこれからである。幸い、本校には、同窓会がある。学校教育で、十分な指導を補完いただける卒業生がおられる。そのご支援をいただいて、「おはようございます。昨日はありがとうございました。今日は宜しくお祈りします。」そんな(ホウ・レン・ソウ)、(オ・ア・シ・ス)、(ア・

イ・サ・ツ)が期待できる新同窓会員をお送りします。お世話になります。

### 平成 23 年度 原町高等学校同窓会総会

(期日・会場 未定)

多数のご参加をお待ちしています。

お問合せ 原町高等学校同窓会事務局

TEL 0244(23)6196 FAX 0244(23)7909